

● 広報

おくび



2023

10

No. 828



全力疾走!! - 小国小学校運動会 -

9月9日、小国小学校で運動会が開催されました。

秋晴れの空の下、子どもたちは元気に競技や応援に取り組んでいました。

3・4年生の団体競技である「タイフーン」は、4人1組または3人1組のチームで協力しながら、棒を持ってコース上に設置されたコーンを回転し、どちらが速く次の走者に棒を渡してゴールするかを競うもので、参加した子どもたちはみんな、全力で挑んでいました。

10/29 (日) 10:00~ 道の駅 白い森おぐに 秋まつり！！

道の駅白い森おぐに 秋まつり
10/29 (日)
会場 道の駅 白い森おぐに

ハロウィンイベント開催！
仮装してご来場の方には先着でプレゼント！

おぐに鍋振る舞い
11:00~
数量限定
無くなり次第終了となります。

白い森おぐに
スイセンプロジェクト
10:00集合
あいあい裏の芝広場

木工ワークショップ
11:00~
木の小物作り体験！
木工品の販売も

特産品テント市
9:00~
小国産きのこ
やまがた地鶏
玉こん 等

ステージ
パフォーマンス
午後
・peakキッズダンス
・小国中学校吹奏楽部
withおぐに吹奏楽団

※当日とイベント内容が異なる場合がございます。ご了承ください。

小国の秋の味覚や観光をPRするため、道の駅白い森おぐにを会場に、「秋まつり」を開催します。

イベント当日は、テント市での特産品の販売、ダンスチームや小国中学校吹奏楽部によるステージパフォーマンス、木工ワークショップを行います。

また、昨年好評だったハロウィン風の飾りつけも行います。仮装でご来場いただいたかたには先着でささやかなプレゼントも用意しますので、ぜひ仮装でご来場いただきます。

イベントを盛り上げてくださいます。

このほか、広報6月号でお知らせした白い森おぐにスイセンプロジェクト2023も同日開催いたします。ご家庭にスイセンの球根があるかたは、当日会場にお持ちいただき、こちらで準備する球根と合わせて、植栽いたします。皆さんのご参加とご協力をお願いいたします。

10月29日(日)は、道の駅白い森おぐににぜひ足をお運びください。

東北芸術工科大学 プロダクトデザイン演習 家具デザイン発表会を開催しました

9月3日(日)におぐに開発総合センターにおいて、東北芸術工科大学の学生による家具のデザイン発表会を開催し、町民を含め21人が参加しました。

学生たちが小国町の3歳児に向けて制作した家具は、一つ一つが斬新で面白く、実用性を兼ね備えながらバラエティに富んでいました。

これらの作品は9月26日(火)までショッピングセンターアスモのイベントスペースにも展示し、それぞれの作品へのコメントも多く寄せられました。



協力隊通信

series 90

「地域おこし協力隊として着任しました」

地域おこし協力隊 宮崎 陸



千葉県八千代市からきました、宮崎陸です。
この度、森林活用部門の地域おこし協力隊として小国町に来ました。

趣味はキャンプで自然がとても好きです！

小国町では一度りふれキャンプ場に行き、初めて川の近くでキャンプをしていい思い出を作ることができました。また、最初に小国町に来た時は熊まつりの日で、初めて熊肉を食べました。おいしすぎて次も早く食べたい気持ちでいっぱいです。

地域おこし協力隊として小国町の自然の良さや四季折々の景色など、自然豊かで魅力的であるという事をSNSを通じて発信していきたいと思っています。まだ小国町にある文化や歴史などわからないところがたくさんありますので、是非教えてください！

OGUNI TOWN WALKING

皆さん、9月9日に小国町を練り歩く変な集団を見ませんでしたか？

それは、我々小国町の協力隊です。

小国町の良さを再発見したい、地域の温かさを発信したい、隊員のことを知ってほしいなどの気持ちを込めて、約43kmの道のりを14時間かけて歩きました。

これを企画したときは、1人で完走するつもりでしたが、地域おこし協力隊の皆が協力してくれました。

皆で見た樽口峠は絶景そのもの。ゴールの瞬間は感動。絶景までの道のりも、ゴールまでの道のりも1人ではたどり着けなかったかもしれません。

1人よりも2人、2人よりも3人と協力する大切さを実感した1日でした。

つながる大切さを知ったからこそ、我々協力隊が小国町の点と点をつなぐ役割を担いたいと思います。

これからもよろしくお願いいたします！



緑のふるさと協力隊 川添 翔大



健康づくりのススメ

～いつまでも元気で過ごすために～

本町では「町民が生涯を通し自分らしく健やかに生活できること」を基本理念として平成15年に第1期小国町健康増進計画を策定し、その後、5年に一度改定をしています。現在は、平成31年3月に策定した第4期小国町健康増進計画に基づき、「生活習慣の改善」、「生活習慣病の発症と重症化の予防」、「地域で支える健康づくり」を推進しています。

今回は生涯を健やかで自分らしく元気に暮らすための取り組みについて紹介するとともに、健康づくりやフレイル予防について考えます。

高齢社会と健康寿命

本町では、平成15年の第1期小国町健康増進計画策定後、計画に基づき、目標等を定めて地域の介護予防の充実や健康寿命の延伸など健康づくりの取り組みを進めています。

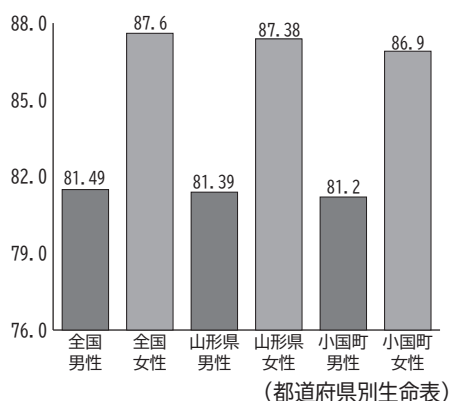
現状としては、これまで課題としてきた特定健康診査・特定保健指導の定着やがん検診におけるレディース検診の受診率向上、幼児期のう歯保有率低下等、改善が見られるものがある一方で、高齢化の急速な進展により、健康に不安や課題を抱えるかたの増加が見込まれています。こうした課題に対し、さらに充実した健康づくりの取り組みを進めるため、町では現在、第5期の小国町健康増進計画の策定を進めています。

一方、本町の平均寿命は全国や県と比較して若干低い数

値となっていますが、男女とも80歳を超えています。また、高齢化率は令和5年4月で41・8%と県内でも高い数値となっています。

高齢社会に突入した今、重要となるのが健康寿命です。健康上の問題がなく日常生活を送れる期間のことをいい、山形県の健康寿命は令和元年の数値で男性72・62歳、女性75・67歳と平均寿命との差は、それぞれ約9年、約12年となっています。この期間は介護など支援が必要な状態となります。平均寿命と健康寿命の差を縮小し、健康で過ごせる期間を延ばすことが、今後さ

平均寿命の比較（令和2年）



らに求められています。

国の健康づくりの指針である健康日本21（第三次）でも健康寿命延伸が重要な目標となっており、その課題としてフレイル対策が挙げられています。

フレイルとは

フレイル（虚弱）とは健康な状態と要介護状態の中間の段階のことであり、身体的、精神・心理的、社会的といった複数の種類があります。

また、可逆性という特性があり、自分の状態と向き合い、予防に取り組むことによりその進行を緩やかにし、健康に過ごしていた状態に戻すことができます。

精神・心理的フレイルや社会的フレイルは、定年退職や親しい人との死別、加齢により社会とのつながりを失うことなどで生じます。このことにより日常の活動量が減少

し、食欲低下や筋力低下、うつ状態や軽度の認知症状が引き起こされるなど多様な症状につながります。

身体的フレイルは、加齢等による移動機能の低下や、筋肉が衰えた状態などを指します。筋力低下はひざや腰の痛みのほか転倒を引き起す原因となります。転倒、骨折したことが原因で自力での歩行が困難になり介護が必要となるケースもあり注意が必要です。歩行が困難になると気軽に外出できず、行動範囲が狭くなります。それにより、人との交流が減少するとともに、社会とのつながりが希薄化し、精神・心理的フレイルや社会的フレイルが生じる可能性もあります。

フレイル予防は生活習慣と結びついており、バランスの良い食事での栄養摂取、ウォーキングや筋トレといった身体活動（運動）、趣味やボランティアといった社会参加を

三位一体で行うことが効果的とされています。

いつまでも自分の足で歩く

フレイル予防につながる取り組みとして、特定非営利活動法人おぐにスポーツクラブ Yui（舟山孝夫理事長）が実施している「きがるウォーキング」を紹介します。

この取り組みは、自力で行できる期間の延長、歩くための筋力づくり、運動の習慣化等を目的に週2回、水曜日と金曜日に小国町多目的屋内運動場あいべで実施されています。

あいべを30周から40周、歩数にして6000歩から7000歩ウォーキングするもので、参加者は自分のペースで歩きます。

参加者の年齢層は60代から80代で、90代のかたが参加することもあります。いつでもだれでも参加可能となっております。



ウォーキングを楽しむ伊藤さん

り、初めて参加するかたには Yui のスタッフが歩行時の姿勢やトレッキングポールの使い方等を丁寧に教えてくれます。

ウォーキングを習慣化することにより、歩行時の姿勢が良くなる、つまづきがなくなるといった効果があります。

開始当初からきがるウォーキングに参加している伊藤ウメ子さん（緑町）にその理由をうかがうと、「自分の身体は自分で守りたいと思い参加しています。ここでは歩き方を教えてもらえるので、姿勢よくウォーキングができます。参加者のかたもいい人ばかりで、毎回皆さんに会うことを楽しみにしていますし、元氣

特集 健康づくりのススメ ～いつまでも元気で過ごすために～



運動とおしゃべりを楽しむ参加者

をもらっています」とお話しくださいました。

この取り組みは運動する場を提供するだけではなく、参加者同士の交流の場にもなっており、仲間づくりや生きがいづくりにつながっていることがわかります。

楽しく交流する場として

精神・心理的フレイルや社会的フレイルを予防するためには、他者と交流し集える場が重要であり、町で実施している介護予防教室もその一つ

であるといえます。

介護予防や認知症予防、閉じこもり予防のため、月に2回開催されており、ストレッチや筋力トレーニングといった運動のほか、年に3回、介護予防や認知症予防に関する講話も実施しています。

藤田明美さん（小玉川）を

講師に全身のストレッチや認知症予防につながる指先の体操、肩こりや腰痛、膝の痛みに効果がある筋力トレーニングを行いながら、楽しくおしゃべりをしながらリラックスした雰囲気です。

参加者からは「新たな友達ができ、教室に行くことが楽しみになっている」、「教室で聞いた健康についての話がお茶飲みのときの会話のタネになっている」、「ここにきてみんなと話すことで刺激をもらえる。次の動きを考えながら運動することで脳の体操にもなっている」といった話が聞かれ、運動だけではなく、参



小国町食生活改善推進協議会の皆さん

加者同士の交流が楽しみななっていることがわかります。

このほか、各地区で開催されているサロンや老人クラブの集まり、近所とのお茶飲みなど人とのつながりを増やすことが、健康を保つことに繋がります。

正しい食習慣の普及を

目指して

健康な生活を送るためにはフレイル予防のほか、生活習慣病の予防も重要です。健康日本21（第三次）では健康づくりのため、バランスの良い食事を取っている人の増加や塩分摂取量の改善が目標にされています。町でも幼児期からの正しい食習慣の定着を目

指すとともに、減塩や野菜摂取量の増加等、食による健康づくりについての取り組みを推進しています。

この取り組みには小国町食生活改善推進員連絡協議会（小嶋信子会長）に協力いただいています。

同協議会は、「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、食を通じた家庭や地域の健康づくりの担い手として活動しており、正しい食習慣を普及するための料理教室や幼児を持つ保護者に対する食育活動のほか県の受託事業として若者世代・働き世代・高齢世代に対する健康的な食生活の普及啓発活動に取り組んでいます。

また、町が開催する食のイベントに対する助言や協力、レシピの提案等も行っており、10月14日に開催される健康まつりでもフレイル予防をテーマに高たんぱく・低カロリーの献立の提案や試食コーナーの設置を行う予定です。

健康的でバランスの取れた食生活を身につけるためには日々の食事に興味を持つことが重要となります。そのため、協議会が実施する料理教室や啓発活動では、正しい食習慣や減塩等の食についての知識を普及するだけではなく、より楽しく、食に対して興味を持ってもらえるよう工夫を凝らしています。

例えば、小国町ならではの食材の食べ方や郷土料理等を取り上げ、地域の食について伝えたり、参加者が食事や調理方法について情報交換し、自身や家族の食事について考え、より良い食生活を送るためのアイデアを得られるような機会を提供したりしています。

協議会が主催する料理教室は月に1回、健康管理センターで実施しています。参加申込み等は健康福祉課地域保健担当で受け付けていますので、自分や家族の食生活を見直し

たい、食を通して健康づくりについて考えたいというかはぜひお問い合わせください。

いつまでも健康でいるために

いつまでも健康でいるためには、日頃からフレイルや生活習慣病の予防を心がけるとが大切です。まだ若いから大丈夫だと思わず、早めに備えることが重要です。

筋肉量の減少は25歳から30歳頃から進行するため、若い頃からの運動習慣の定着、バランスの良い食事を心がけることが、生活習慣病の予防に効果的です。また、地域活動や趣味のサークル等へ参加し社会との関わりを持つことが健康づくりにつながります。

町では、これからも生き生きと安心して暮らし続けられる町づくりに取り組みとともに、生涯健やかに暮らすための健康づくりを推進していきます。

令和5年度小国町健康まつり

- 日時 10月14日(土) 9時30分～12時
- 会場 健康管理センター 森・風のホール
- 対象 年齢不問
若者世代、働き世代のかたもぜひご参加ください！
- 内容
 - ①講演「サルコペニア・フレイル予防」
講師 新潟リハビリテーション大学
教授 高橋 明美 氏
 - ②筋肉量測定検査・握力検査
専用の機器で現在の筋肉量を測定できます。
 - ③フレイル予防のための食事・試食コーナー
高たんぱく・低カロリーな献立を提案します。
 - ④健康相談コーナー
- 申込・問合先 健康福祉課地域保健担当 (☎61-1000) へ



※サルコペニアとは

老化等に伴い、筋肉の量が減少していく現象で、高齢者の活動能力低下の大きな原因となっています。筋力・筋肉量向上のためのトレーニングを行うことで進行の程度を抑えることができます。

料理が好きなかた
食生活や栄養について学びたいかた

食生活改善推進員になってみませんか

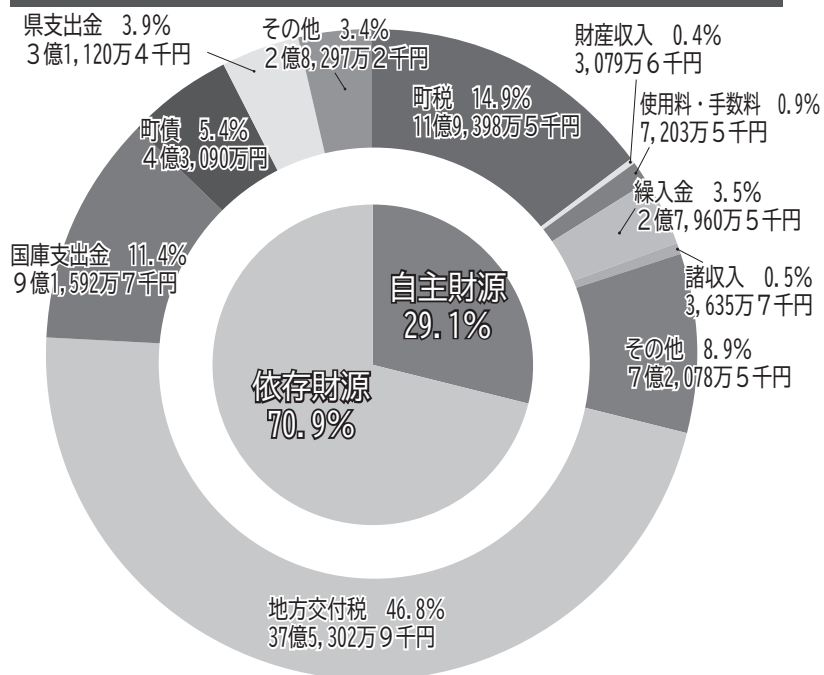
食生活改善推進員は、食に関するボランティア活動を通じて、地域の健康づくりに貢献しながら、自分や家族の健康づくりに役立つバランスの取れたレシピや減塩等についての正しい知識を身につけることができ、新たな仲間づくりもできます。

推進員になるためには食生活改善推進員養成講座の受講が必要となりますので、興味があるかたは下記までお問合せください。

■問合先 健康福祉課地域保健担当 (☎61-1000) へ

決算報告

一般会計歳入 80億2,759万5千円
(前年度比0.5%増)



令和4年度一般会計と企業会計、特別会計の決算が9月15日、小国町議会9月定例会で認定されました。一般会計歳入総額は80億2,759万5千円、同会計歳出は73億4,271万7千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は5億1,073万3千円の黒字となりました。各会計の決算状況をお知らせします。

入ってきたお金

人口減少や少子高齢化の影響により、納税義務者は減少しましたが、中核企業の業績が引き続き好調であり、大型の設備投資が進んだことから法人町民税や固定資産税が増収となり、町税全体では、対前年度比7.5%の増となりました。

地方交付税は、特殊要因に対して交付される特別交付税が豪雨・豪雪の影響により8億498万5千円で、対前年度比56.5%の増額となりました。

国庫支出金は、豪雨災害に係る公共土木施設災害復旧事業費国庫負担金等が増加しましたが、地方創生テレワーク交付金等を活用した事業の完了や新型コロナウイルスワクチン接種の事業量の減少等により対前年度比7.7%減の9億1,592万7千円となりました。

普通建設事業等に充当した町債は、償還財源として交付税措置のある有利な起債の活用に努め、過疎対策事業債等を発行し、対前年度比31.5%減の4億3,090万円となりました。

歳入総額は、対前年度比0.5%増の80億2,759万5千円となりました。

特別会計・企業会計の決算状況

■簡易水道事業特別会計

収入 8,361万1千円

支出 3,437万3千円

■国民健康保険事業特別会計

収入 7億7,035万3千円

支出 6億4,234万6千円

■部落有財産特別会計

収入 9,926万8千円

支出 218万2千円

■下水道事業特別会計

収入 4億5,322万8千円

支出 4億4,815万5千円

■訪問看護特別会計

収入 7,138万9千円

支出 6,821万6千円

■介護保険特別会計

収入 10億8,804万2千円

支出 10億6,924万7千円

■後期高齢者医療特別会計

収入 1億1,910万4千円

支出 1億1,142万1千円

■病院事業会計

事業収益 10億8,679万円

事業費用 10億3,828万3千円

■老人保健施設事業会計

事業収益 3億8,142万8千円

事業費用 3億4,478万9千円

■水道事業会計

事業収益 1億1,347万6千円

事業費用 1億3,585万7千円

■工業用水道事業会計

事業収益 1億818万8千円

事業費用 1億776万4千円

令和4年度

使ったお金

義務的経費については、人件費は対前年度比2.9%の減となりました。扶助費は、住民税非課税世帯等および子育て世帯に対する臨時特別給付金事業が終了したことから、対前年度比17.4%、1億1,124万7千円の減額となりました。

投資的経費は、対前年度比1.4%、853万2千円の増額となりました。普通建設事業では、道の駅機能拡充事業、町道長者原内川線道路整備事業、町道橋補修事業、町道道路照明灯LED更新事業などを継続して実施したほか、町営バス、スクールバス、消防車両の更新、役場庁舎における防災機能強化のためのエレベータ改修等を実施しました。災害復旧事業では豪雨により被災した農林業施設及び町道等災害復旧事業を実施しました。

また、各基金については、利子積み立てを図るとともに、財政調整基金、減債基金、除雪対策基金、白い森ふるさと応援基金、森林整備等促進基金の原資積み立てを行いました。

歳出総額は、対前年度比2.3%減の73億4,271万7千円となりました。

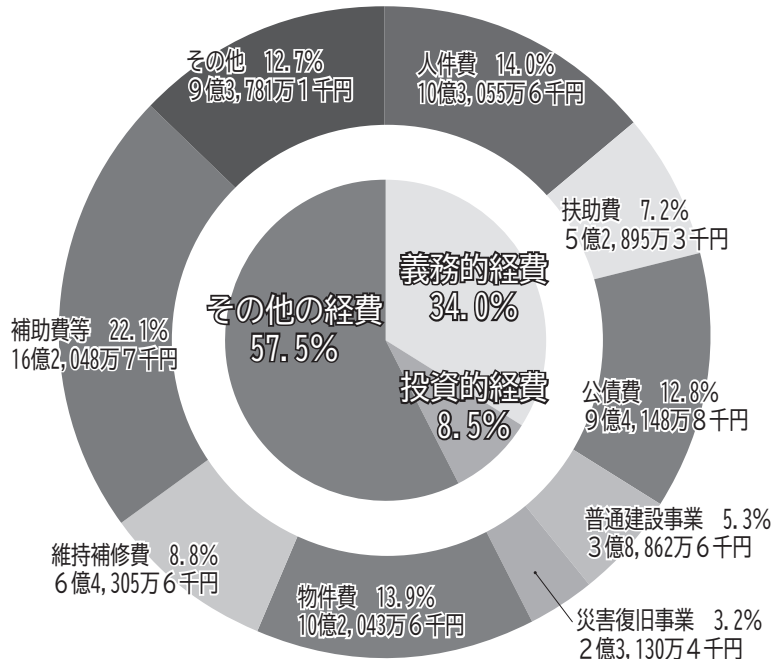
■資金不足比率の状況

公営企業の経営健全化を示す指標で、資金の不足額を営業収益で除した値となります。本町では、病院事業、水道事業、工業用水道事業、老人保健施設事業、簡易水道事業、下水道事業の6会計が対象になります。令和4年度決算について、資金の不足額が発生する会計はありませんでした。

主な基金の積立状況

除雪対策基金や白い森ふるさと応援基金等を各種施策事業に活用したほか各種基金等へ原資積立を行いました。その結果、残高は16億8,530万2千円となり、前年度から1億1,068万円増加しました。

一般会計歳出 73億4,271万7千円
(前年度比2.3%減)



■健全化判断比率の状況

令和4年度一般会計決算に基づく財政の健全化判断基準は、下表のとおりです。比率が早期健全化基準、財政再生基準を超えると、それぞれの財政健全化計画、財政再生計画の策定が義務づけられます。表中のいずれの指標においても、財政悪化の判断基準に達していません。

指 標	比率 (単位%)		
実質赤字比率 一般会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	—	
	早期健全化基準	15.00	
	財政再生基準	20.00	
連結実質赤字比率 町の全会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	—	
	早期健全化基準	20.00	
	財政再生基準	30.00	
実質公債費率 町の借入金の返済額の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	12.5	
	早期健全化基準	25.0	
	財政再生基準	35.0	
将来負担率 町の現在抱えている負債の大きさを財政規模に対する割合で表したもの	小 国 町	60.3	
	早期健全化基準	350.0	
	財政再生基準	—	

名 称	基金の残高	対前年度増減額
財政調整基金	8億9,931万円	1億7千円
減債基金	1億4,110万円	589万5千円
その他特定目的基金	6億4,489万2千円	477万8千円
合計	16億8,530万2千円	1億1,068万円



第62回山形県少年の主張小国地区大会

日々抱えている思いを言葉に

第62回山形県少年の主張小国地区大会が、8月29日に小国小学校多目的ホールで開催されました。町内各中学校から計4人が出場し、小国中学校3年の井上幸音さんが最優秀賞に選ばれました。

井上さんは9月15日に開催された置賜地区大会に出場し、自分の想いを堂々と発表していました。

■最優秀賞

小国中学校3年 井上幸音さん 演題 一つの麦の穂として～私の決意～

■優秀賞

小国中学校2年 曾根原昊さん 演題 進むべき『普通』

叶水中学校1年 野崎晴木さん 演題 「アイ」を育てる

小国中学校3年 平田暖真さん 演題 小さな僕から大きな世界へ



▲写真左2人目から
野崎晴木さん、平田暖真さん、井上幸音さん、曾根原昊さん



第3回町長杯グラウンド・ゴルフ大会

晴天の下、プレーを楽しむ

9月14日、小国町グラウンド・ゴルフ協会（米野義一会長）主催の第3回町長杯グラウンド・ゴルフ大会が開催され、31名のかたが参加しました。開会式の後、仁科町長と米野会長による始球式が行われ、その後、8ホールに分かれて競技が始まりました。

米野会長は「今後も可能な限りこの大会を開催していきたい」と次回以降に向けた抱負を語ってくださいました。

長寿のお祝い

第59回小国町高齢者顕彰式

第59回小国町高齢者顕彰式が、9月15日、おぐに開発総合センターで開催されました。米寿を迎えられたかた16人（対象90人）と喜寿を迎えられたかた27人（対象119人）が出席し、町長の式辞の後、町からの記念品が贈られました。出席者を代表し原田憲一郎さん（越中里）からは「今後、より一層健康に留意し、地域とともに生きていきたい」とあいさつがありました。

また、アトラクションとして白百合保育園（舟山まさ園長）の鼓笛隊による演奏と峰鷺会（豊嶋才子代表）のかたがたによる踊りが披露されました。



▲米寿の出席者を代表して渡部鍊太郎さん（東原）に町長から記念品が贈呈されました。

小国町新社会人交流会

森林セラピーを体験

9月18日、小国町新社会人交流会が開催され、今年度採用された新社会人19人が参加しました。これは町内事業所等に就職した新社会人が同世代間での親睦を深めるもので、4年ぶりの開催となります。

当日は、温身平を森林セラピーアテンダントの案内で散策した後、セラピー弁当や芋煮を楽しみました。



小国小学校

小中学校大運動会

暑さに負けず練習の成果を発揮

8月下旬～9月中旬にかけて各小中学校で運動会が開催されました。例年よりも暑い日差しのなか、休憩や水分補給などの熱中症対策をとりつつ熱戦を繰り広げていました。

小国中学校では赤組、青組による熱い応援合戦が繰り広げられ、日頃の練習の成果を発揮していました。



叶水小中学校



小国中学校



挑め、ともに！

～小国高校魅力化通信②～

白い森未来探究学

3年地域構想学「町役場職員と語る会」

8月29日(火)、おぐに開発総合センターで、「町役場職員と語る会」が行われました。

各部署のプレゼンテーションで、役場職員のかたに、業務内容、現状、課題を聞き、グループディスカッションでは各部署のテーマを軸に「ありたい未来」について語りました。

3年生の地域構想学はこの「町役場職員と語る会」を皮切りに、12月の発表にむけて「5年後の未来」を構想していきます。



■教育振興課のテーマ『(地元生も留学生も)卒業してからも小国高校・小国町との関係をつなぐ仕組みづくりは?』を考えたい生徒の声

「小国から離れていてもつながりを持ち続けるのは簡単ではないと感じました。小国町が抱えている課題についてはあまり考えてこなかったのですが、今後、自分なりに将来を見据えながらプロジェクトを考えていきます」

新たな地域おこし協力隊（留学生アシスタント）が着任しました

はじめまして！小国高校の留学生アシスタントとして着任しました中村史龍です。今まで4年間台湾の大学に通っていて、今年の6月に卒業しました。私も365留学の皆さんと同じく「留学」という経験をしているので親元をはなれて小国に来ている高校生たちの楽しさや不安はわかるつもりです。彼ら彼女らみんなが楽しい生活を送れるように、優しく、時には厳しくサポートしていきたいと思います。

また私自身も雪国である小国町で暮らすのは初めてなので、皆さんに冬の暮らしを教えていただきながら、地域のイベントなどにも積極的に参加していきたいです。



中村史龍隊員

◎投票所の変更について

クアーズテック株式会社体育館を投票所とする第4投票区が第1投票区に統合となります。そのため、11月1日以降に執行される選挙より、第4投票区にお住まいの皆さんは投票所が変更となります。

〈これまで〉 第4投票所 クアーズテック株式会社体育館
[対象地区] 田沢頭、西、幸町、北、旭町、小芦、西勤労者住宅



〈今後〉 第1投票所 小国町役場
[対象地区] 坂町、本町、田沢頭、西、幸町、北、旭町、小芦、西勤労者住宅

※詳しくは、選挙管理委員会事務局（☎62-2112）へお問い合わせください。

令和5年 第7回 小国町議会定例会

令和5年第7回小国町議会定例会が9月5日から15日まで開催されました。令和5年度一般会計補正予算のほか、令和4年度各会計の決算などが審議され、原案のとおり可決・認定されました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に

3億7937万6千円を追加

子育て世帯の食費負担軽減、新規就農や農業生産の効率化を図る取り組みへの助成、健康管理センターや観光交流施設等の修繕のほか、町内中核企業に対する工業用水道料金の支援、除雪対策基金への積み増し、除雪機械の修繕料などを追加し、補正後の予算総額は、66億8069万円となりました。

マイナンバーカード操作端末の増設

マイナンバーカードの普及により、今後カードを利用した窓口手続きの増加が見込まれるため、対応の円滑化に向

けて操作端末を増設することとし、所要額を追加しました。

投票区統合に係るシステム改修

14箇所設定されている投票区のうち、第4投票区において投票所に適した施設の確保が困難となっていることに加え、期日前投票が普及し、相対的に当日投票者数が減少していることから、第1投票区に統合することが、町選挙管理委員会で決定されたことを受け、選挙の適正な管理執行を確保するため、選挙システムの改修経費を追加しました。

子育て世帯を支援

物価高騰による食費の増加が家計を圧迫しやすい子育て世帯の負担軽減と町内産米の消費拡大につなげるため、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、18歳以下の子ども一人あたり10キログラムの町内産米を支給することとし、所要額を追加しました。

新規就農者支援

農業の担い手を育成するため、国の制度を活用し、新規就農者2名に対して、農業機械導入費を補助することとしたほか、このうちの1名に対して、経営開始資金を交付することに決定したことから、今年度分の補助金として、所要額を追加しました。

工業用水道料金の一部を支援

本町中核企業の経営基盤の安定化と持続的な雇用の確保等のため、工業用水道料金の一部を支援することとし、所要額を追加しました。

町道の維持補修

町道樽口足水中里線において、樽口わらび園付近の斜面に段切りを設け、積雪時の安全確保を図るほか、昨年8月の豪雨災害で通行できなくなっている町道市野々黒沢峠線及び郷土の森五味沢線について、被災箇所等の復旧完了後に行う土砂撤去等の維持作業に要する経費を追加しました。

小国町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の設定について

令和5年4月1日に「こども家庭庁設置法及びこども家庭庁設置法の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備等に関する省令」が施行されたことに伴い、町の関係条例において所要の改正を行いました。

令和5年度おぐに保育園解体工事請負契約の締結について

おぐに保育園の解体工事に係る請負契約について、3業者による指名競争入札を行った結果、9150万円で株式会社高橋工務店に落札決定し、これに消費税等を加えた1億65万円で請負契約を締結しました。

小国町教育委員会委員の任命

教育委員会委員の任期満了に伴う人事案件が提案され、次のかたの任命について同意されました。

大津秀子氏（緑町・新任）

山形県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

広域連合では、被保険者のみなさまに、治療等にかかった医療費について確認していただき、健康保険事業の健全な運営を図るために「医療費のお知らせ」を発行しています。

今年度は、令和4年11月から令和5年10月受診分が発行されます。

このお知らせは確定申告の際に使用できますが、医療機関の請求遅れにより掲載されていない分や令和5年11月・12月受診分については、別途「医療費控除の明細書」の記入が必要となります。そのため、医療機関から交付される領収書はなくさずに保管されますようお願いいたします。

■対象者 山形県後期高齢者医療広域連合の被保険者

■発行時期 令和6年1月下旬

■掲載内容 令和4年11月から令和5年10月までに受診した医療機関等の名称・医療費の総額など

■注意 確定申告の詳細については、お住まいの地域を管轄する税務署及び各市町村の税務担当部署にお問い合わせください。

■問合せ 山形県後期高齢者医療広域連合事業課給付係（☎0237-84-7100）へ

今年度の検診はお済みですか？

10月は「がん検診推進強化月間」です。今年度、予定されていた検診をまだ受診していない方は、ぜひ下記の日程で受診してください。なお、11月8日の総合検診最終日は対象地区の日程で受診できなかった方に対しての予備日となっております。

■総合検診について

新たに申込みを希望する方は、健康福祉課までご連絡ください。

【総合検診日程】

月 日			受付時間	会 場	対象地区
10	12	木	7:30～9:00	健康管理センター	本町一・二・三、岩井沢一・二
10	13	金			北、旭町、兵庫館二、小芦、あけぼの一・二、西勤労者住宅
11	8	水			予備日

■レディース検診について

希望する検診場所ごとに受診日の予約をしてください。

【南陽検診センター】

・受診日 11月2日(木)、11月6日(月)、11月9日(木)、11月14日(火)

・申込先 健康福祉課（☎61-1000）へ

【町立病院】

・乳がん検診・子宮がん検診同日実施日 10月20日(金)、11月10日(金)、12月1日(金)、12月15日(金)

※乳がん検診のみ…毎週水曜日

・申込先 町立病院（☎61-1111）へ

■問合せ 健康福祉課（☎61-1000）へ

令和5年住宅・土地統計調査のお知らせ

総務省統計局（小国町）では、10月1日現在で「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。この調査は住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯のかたがたを対象とした大規模な調査です。調査員が伺いましたら、調査へのご協力をお願いいたします。

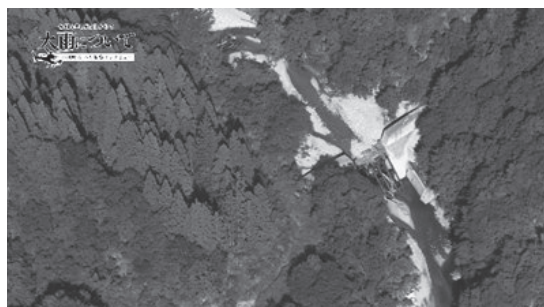
■調査対象地区 小国小坂町、兵庫館、岩井沢、杉沢、新原、沼沢、叶水、大宮、宮の台、舟渡、五味沢

【飯豊山系砂防事務所からのお知らせ】

防災ヘリにて、小国町の状況を上空から確認しました。

令和4年8月3日から大雨より1年という節目にあたり、仁科町長が同乗して管内ヘリ視察を行いました。視察後はインタビュー形式で話を聞き、災害対応で苦労されたことやそこから得た教訓、また今後国交省に期待することなどを取材しました。その様子を収めた映像は、事務所ホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

■飯豊山系砂防事務所ホームページ 令和4年8月3日から大雨特集ページはこちら→



▲80分にわたり町内を視察、砂防事業の効果とともに、今後の出水対応の必要性について改めて確認いただきました。

八幡神社例大祭・諏訪神社例大祭が開催されました

9月3日、八幡神社例大祭が開催され、神社周辺を神輿や獅子舞、馬ひきなどが練り歩きました。お祭り会場ではカラオケ大会やPEAKキッズダンスのパフォーマンスが行われ、多くのかたが楽しんでいました。

また、9月23日には諏訪神社の例大祭が開催されました。神社で神事が執り行われた後、神輿が参拝所を巡回しました。祭りには、子どもたちも参加し、馬ひきや提灯持ち、中学生・高校生が引く神輿が神社周辺を練り歩きました。



▲八幡神社例大祭
お神輿の担ぎ手や提灯持ちとして高校生が参加しました。



▲諏訪神社例大祭
中学生・高校生が神輿を引き、神社周辺を練り歩きました。

募集

町営住宅入居者募集

町営住宅小坂町団地

3DK 2戸（4階）

■対象 世帯状況に応じた所得制限あり

◎家賃 所得により決定

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 10月10日（火）

◎入居時期 11月上旬以降

◎問合先 地域整備課建設管理担当（☎62・2431）へ

西勤労者住宅附帯駐車場の利用申込について

冬を前に申込みの混雑が予想されるため申請受付を次のとおり行います。

■募集区画 若干数

■料金月額 3千円～5千円（利用期間により異なります）

■利用要件 町内の企業等に勤めているかた（1人1区画のみ）

■利用開始日 11月1日から

■申込方法 ①ご本人から役場地域整備課に連絡ください。氏名、勤務先、利用期間、連絡先をお聞きます。

②応募多数の場合は抽選し後日結果を連絡します。

※抽選結果の権利を他者へ譲渡はできません。区画の指定はできません。

③結果連絡後、当選されたかたには改めて申込手続きをしていただきます。

■受付時間 平日8時30分～17時15分

■受付締切 10月10日（火）

■申込・問合先 地域整備課建設管理室（☎62・2431）へ

米沢有為会

令和6年度奨学生募集

置賜地域の自宅外通学する女子学生と地元で活躍したい学生を後押しします。

■募集内容

①Ⅰ型（貸費）

女子向け住居費補助奨学金

②Ⅱ型（減免）

地元若者定着奨学金

③Ⅲ型（貸費）

一般貸費奨学金

■対象者（各2名）

①大学・大学院への女子進学者で自宅外通学のもの

②大学・大学院卒業後3年

以上継続して置賜に居住、県内に就業見込みのもの

③大学・大学院進学者

■応募締切日 10月26日（木）

■問合先 米沢有為会米沢支部（☎0238・22・5111）へ

お知らせ

法の日週間記念行事

無料電話法律相談

■開催日時

10月5日（木） 10時～15時

■相談方法 電話相談

☎023・666・3053
☎023・629・6750

■問合先 山形県弁護士会事務局（☎023・622・2234）へ

県立職業能力開発施設におけるオープンキャンパスおよび学校祭の開催について

産業技術短期大学校をはじめとする県立職業能力開発施設で10月14日から22日、オープンキャンパスおよび学校祭を開催します！詳しい日程、申込方法等は県のホームページをご覧ください。

■問合先 県雇用・産業人材育成

課（☎023・630・2388）へ

日曜労働悩みごと相談会

山形県労働委員会では、解雇などの労使間のトラブルでお悩みのかたを対象に、労働相談会を開催します。（相談無料・秘密厳守）

■日時 10月15日（日） 10時～15時

■場所 置賜総合文化センター

■対象 県内事業所の労働者、事業主のかた

■問合先 山形県労働委員会事務局（☎023・666・7784）へ

消費税のインボイス制度説明会および登録要否相談会

税務署では、事業者のかたを対象に消費税のインボイス制度説明会および登録要否相談会を開催します。事前予約制により、定員（15名）になり次第、受付を終了します。

■日時 10月26日（木）

①10時～12時※消費税の仕組みから知りたいかた向け

②13時30分～15時

■場所 長井税務署 会議室

※駐車場に限りがあるため、公共

の交通機関等をご利用ください。

■**申込・問合先** 長井税務署
調査部門（☎0238・84・
1810※音声案内2番）へ

やまがた他子育て講座

■**日時**

10月27日(金) 13時30分～16時30分

■**場所** 置賜総合支庁501会議室

■**対象** おおむね55歳以上のかた

■**定員** 20名程度

■**内容** 子育てボランティア
に興味があるかた、または
子育ての参考にしたいかた
に向けた子育て支援に関す
る講演等

■**申込期限** 10月25日(水) 17時

■**申込・問合先** やまがた育
児サークルランド（☎02
3・673・9336）へ

■**開催日時**
10月29日(日) 11時～16時

■**場所** 米沢市すこやかセンター

■**相談方法** 面談相談

■**予約方法** 電話予約

☎050・2018・6458

■**予約受付期間** 10月10日(火)

～27日(金) 9時～16時30分

■**問合先** 山形県弁護士会事務局
（☎023・622・2234）へ

みんなの郵便局 in 米沢

■**開催日時** 10月29日(日)

9時30分～12時・13時30分～16時

■**場所** 米沢市営体育館

■**内容** 子ども向け郵便局の職
業体験「配達ごっこ」、「窓口
ごっこ」、「内務ごっこ」など
■**予約方法** 10月16日(月)10時か
ら下記 二次元コード
より受付開始

■**問合先** 小国郵便局（☎62
・2449）へ

総合センター図書室から

～新着図書～ 休館日 毎週月曜日・祝日

◇ハンチバック 市川沙央
◇極楽征夷大將軍 垣根涼介
◇小さい林業で稼ぐコツ 農文協
◇師匠はつらいよ 杉本昌隆
藤井聡太のいる日常
◇鬼滅の刃 英語版 全23巻 吾峠呼世晴

令和5年度地価調査結果

令和5年度山形県地価調査結果が公表されました。小国町に関するものは右表のとおりです。地価調査とは、各地域で基準となる土地価格を公表し、土地を売買する際の目安等としていただくものです。

所 在	当年価格	前年価格	変動率
兵庫館一丁目6番11 (住宅地)	8,450 (円/㎡)	8,500 (円/㎡)	-0.6%
緑町三丁目9番1 (住宅地)	14,900 (円/㎡)	15,000 (円/㎡)	-0.7%
兵庫館三丁目5番20 (工業地)	6,930 (円/㎡)	6,950 (円/㎡)	-0.3%

入札結果情報（令和5年8月21日～令和5年9月20日実施）

単位(円)

入札日	工事(事業)名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R5.8.23	令和5年度 おぐに保育園解体工事	岩井沢地内	R6.3.29	91,510,000	(株)高橋工務店	91,500,000
R5.9.1	令和5年度 町道長者原内川線道路擁壁設計業務委託	小玉川地内	R6.2.29	3,090,000	(株)ケンコン	3,000,000
R5.9.1	令和5年度 町営住宅小坂町団地上水道メーター及び揚水ポンプ更新工事	小国小坂町地内	R5.11.30	3,731,800	山一住設(株)	3,700,000
R5.9.1	令和5年度 町営住宅あけぼの団地A棟給湯器更新工事	あけぼの地内	R6.3.22	4,858,700	山一住設(株)	4,670,000
R5.9.19	令和5年度 小国町公共下水道事業 小国浄化センターストックマネジメント対策(電気設備)更新工事	増岡地内	R6.3.25	10,390,000	猪野電気工事(株)	10,000,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

10月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■1歳6カ月児健診

- ・期 日 10月6日(金)
- ・受付時間 12:45～13:00
- ・対 象 R4年1月～4月生まれ

■2歳児歯科健診

- ・期 日 10月18日(水)
- ・受付時間 13:00～13:15
- ・対 象 R3年1月～4月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センター（☎61-1000）へ

子育て支援センターから

■10月の広場日程

	曜日	時間	申込
なかよし広場	月～金	9:00～11:30・13:00～16:00 場所:子育て支援センター（アスモ内）	不要
子育て講座	食育（おやつ作り）	10/19(木) 9:00～12:00・健康管理センター	要
	ハロウィン	10/26(木) 10:45～11:30・健康管理センター	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

- ・平熱より1度高い場合は発熱となり利用できません。
- ・体調の悪い場合は、利用できません。

■その他 お気軽にご参加ください。

平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先 子育て支援センター

（ショッピングセンターアスモ内・☎090-9015-8330）へ

求 人 情 報

右の表は9月18日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎84-8609）へ

今月の納税 2023.10

10月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●10月26日(木) 水道料、下水道料、簡易水道料

●10月31日(火) 町県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先 税務課税政管理室（62-2403）へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
医療法人社団 緑愛会 満天の家	介護職（交替制）	1人	6:45～15:45ほか
おぐに白い森 株式会社	清掃員（小国町立病院）	1人	8:00～16:45
ハイコー 株式会社	電気工事（見習い可）	3人	7:45～17:15
遠藤建設 株式会社	重機オペレーター	1人	8:00～17:00
	一般作業員	2人	
	土木施工管理技士	1人	
大河内産業 有限会社	一般作業員	2人	8:00～17:00
	解体補助作業員	2人	
	一般事務員	1人	
株式会社 サンコーポレーション（パチンコラッキー7）	ホールスタッフ	1人	8:00～17:00ほか
社会福祉法人 小国福祉会	調理員	1人	6:15～15:15ほか
株式会社 ニチイ学館 山形支店	（請）医療事務（小国町）	1人	8:30～17:00
安部工業 株式会社	現場監督員	1人	8:00～17:00
	運転手（型枠資材運搬）	1人	
	型枠大工	1人	
	一般作業員（土木・建築）	2人	
クアーズテックマシナリ 株式会社	技能職	2人	8:20～17:10
株式会社 高橋商会	ガソリンスタンドスタッフ	1人	8:00～17:00ほか
株式会社 高橋工務店	土木・建築技術者	2人	8:00～17:00
	現場作業員（土木・建築作業員）	2人	
	ダンプトラック運転手	3人	
日本郵便 株式会社 小国郵便局	窓口業務	1人	8:20～17:20
長谷川工業 株式会社 小国工場	加工スタッフ（NC施盤）	1人	8:15～17:15
	加工スタッフ（マシニング）	1人	
株式会社 金十商店	総合食品販売	2人	8:00～13:00ほか
ALSOK 山形管財 株式会社	（請）車両管理（小国町）	2人	5:40～15:00ほか

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
 ※町ホームページに求人情報を掲載しています。



●小国町役場 代表（総務企画課） ☎ 62-2111 代 fax62-5464

●行政管理室 ☎ 62-2112
●観光経済室 ☎ 62-2416
●住民窓口担当/町民生活担当/危機管理担当 ☎ 62-2260
●建設管理室 ☎ 62-2431

●企画財政室/次期総合センター推進室 ☎ 62-2264
●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821
●国保医療担当 ☎ 62-2261
●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406
●農林振興室 ☎ 62-2408
●税政管理室 ☎ 62-2403
●議会事務局 ☎ 62-2448



戸籍のまど

（ 8 月 届 出 分 ）

誕生おめでとうございます。

兵庫 館 今 盛 迅 俐（雅 明
杉 沢 横 山 直 周（顕 規
網 代 瀬 塩 川 莉 久（健 一
小 国 町 菅 野 傑（将 綾

おくやみ申し上げます。

叶 水 伊 藤 宮 子 (85)
増 岡 齋 藤 み ち (92)
大 宮 遠 藤 清 子 (90)
黒 沢 保 科 孝 子 (99)
兵庫 館 舟 山 義 友 (84)
緑 町 高 力 ハ ル (83)
古 田 木 村 ハツ子 (87)
西 大 谷 美恵子 (85)
荒 沢 伊 藤 泰 子 (92)
伊 佐 領 前 田 耕 作 (82)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（令和5年8月31日現在）

人口 男・・・3,425人（－3）
女・・・3,388人（－19）
計・・・6,813人（－22）
世帯数 2,998世帯（－7）

編集後記

今年9月、いよいよ夏が続き、小中学校の運動会では、種目を減らす、開始時間を繰り上げるなどの対応が取られていました。強い日差しの下でも子どもたちは真剣に競技に取り組み、運動会を楽しんでいました。そんな姿を見て、もともと頑張ろうと前向きな気持ちになりました。（阿部）

10月の スポーツイベント 動いて健康サプリ リバイバル「簡単ストレッチヨガ」



■日 時 10月21日(土) 10:00～11:00

■場 所 小国町民総合体育館

■対象者 どなたでも

■参加費 500円～750円（保険料込）

■持ち物 室内シューズ、タオル、飲み物など

■申込締切 10月18日(水)

■申込・問合先
（☎62-5808）へ

特定非営利活動法人

おぐに Yui
スポーツクラブ

移住者歓迎 白い森おぐに就職面談会2023

■日 時 10月16日(月) 13:30～15:00

■場 所 ショッピングセンターアスモ3階多目的ホール

■参加企業 町内企業8社程度

■対象者 求職者（年齢制限なし。来春卒業予定の新卒者・60歳以上のかたも参加可）

■その他 オンライン参加もできます。

■問合先 ハローワーク長井（☎84-8609）

または産業振興課（☎62-2416）へ

相 談

10月16日(月)～22日(日)は「行政相談週間」

【特設相談所】

■日 時 10月20日(金)13:00～15:00

■場 所 ショッピングセンターアスモ

■対応者 行政相談委員 林公子氏

■その他 行政相談パネル展も同時開催します。

■申込・問合先 町民課町民生活担当へ

いやしの園見学会～医療・福祉・介護を知ろう～

■日 時 10月14日(土) 9:15～12:00

■場 所 小国町立病院、温身の郷、訪問看護ステーション
（小国町立病院正面入口からご来場ください）

■内 容 一般展示&スタンプラリー
キッズダンス、はたらくるま大集合、
温身の郷見学ツアー など

■問合先 いやしの園見学会実行委員会（☎61-1111）へ

ドローンがみた、 おぐにの風景

No. 49



④9宮の台地区

宮の台は昭和52年10月31日に完成した団地で、昭和50年に実施した町民に対する宅地分譲の希望調査の結果、宅地造成されたものです。

宅地となる前は自動車教習場があり、ここで運転の教習を受けたかたも多かったそうです。近年は地区内にシェアハウスができるなど、新たな動きも見られています。